



## 銀座の言語景観調査

日本大学文理学部国文学科  
基礎演習2

はじめに

恒常的掲示物からみた銀座

臨時的掲示物からみた銀座

銀座・有楽町地区  
デパートの言語サービス

>> パンフレットの調査

>> 店内放送の調査

>> ホームページの調査

新聞記事からみた銀座

ブログ記事からみた銀座

あとがき

銀座・有楽町地区デパートの言語サービス

# パンフレットからみた銀座のデパート

国文学科2年 柚木理奈

## 対応言語

パンフレットに使用されている言語について。

表1 「2011年度に作成された使用言語の表」

|     | 英語 | 簡体字 | 繁体字 | 韓国語 |
|-----|----|-----|-----|-----|
| 和光  | 1  | 2   | -   | -   |
| 松坂屋 | 1  | 2   | -   | 3   |
| ルミネ | 1  | 2   | -   | 3   |
| 松屋  | 1  | 2   | 3   | 4   |
| 阪急  | 1  | 3   | 4   | 2   |
| 三越  | 1  | 3   | 4   | 2   |

数字はパンフレットに書かれている言語の順番である。少ない使用言語数の中で中国語は、簡体字・繁体字が作られている。中国語の使用者が多く使用していることが分かる。また、韓国語の必要性も多いと考えられる。

表2 「2005年と2011年のパンフレットに使用されている言語の差」

|        | 英語   |      | 中国語  |      | 韓国語  |      | フランス語 |      |
|--------|------|------|------|------|------|------|-------|------|
|        | 2005 | 2011 | 2005 | 2011 | 2005 | 2011 | 2005  | 2011 |
| 銀座・松屋  | ●    | ●    |      | ●    |      | ●    |       |      |
| 銀座・三越  | ●    | ●    | ●    | ●    | ●    | ●    | ●     |      |
| 銀座・松坂屋 | ●    | ●    | ●    | ●    | ●    | ●    |       |      |
| 有楽町・阪急 | ●    | ●    |      | ●    |      | ●    |       |      |

2005年度の調査にはフランス語で書かれているものがあった。しかし、2011年度には、使用されなくなった。また、中国語と韓国語の使用率が大幅に増えた。ここから、中国語や韓国語を使用する人が多くデパートを利用していることがわかる。

